



山口県山口市 産業交流拠点 KDDI 新ホール



【コワーキングスペース】

オフィスとして使用できる会員制（有料）スペース。
Wifi 環境、住所利用、法人登録も可能。



駅から直結。利便性が良い。

2024年1月26日に会派全員で、視察をしました。山口市では「産業構造」「にぎわい創造」「生活文化創造」の3つの視点に立った山口市産業交流拠点施設を令和3年3月に整備。施設内のKDDI 維新ホールを起点に新山口駅からデッキで直結し、「出会う つながる 生まれる 広がる」をコンセプトに出会いや交流、にぎわいといった動きが連鎖的に生まれることを目指した。施設インフラとして5Gを導入。施設名のKDDIは※¹ネーミングライツ。（年間1,100万円）

【メインホール】2,000席を有し、座席収納時には1,000㎡の平土間として利用可能。ライブ、市民活動の発表の場、プロレス、展示会等、多彩な※²MICEに対応できる。

【メグリバ】出会いや学び、チャレンジの機会を提供する起業創業・中小企業支援施設。コワーキングスペース、シェアキッチン、コミュニティラウンジ等も設置。国・県・市の様々な産業支援機関のオフィスが維新ホール内に入っており、連携しながら、常駐の相談スタッフが起業創業、ビジネスに関する相談支援、ビジネスマッチングを行っている。セミナーやイベントも開催し、新たなビジネスコミュニティの創出や次世代をリードする企業と人材の育成を図っている。（R4年実績：63,409人利用）

【アカデミーハウス】シェアハウス型の若手人材育成施設。学生や32歳までの社会人等を対象として1年間共同生活を行う。地域課題解決型学習（PBL）やキャリアデザインなどのワークショップがあり、山口地域を牽引する次世代リーダーの育成を目指している。



【シェアキッチン】「自分のお店を開いてみたい」という人なら誰でも低リスクで飲食店にチャレンジできる。本格的開業に向けた実地トレーニングの場。

【感想】新幹線の新山口駅に直結しており、メインホールは様々なイベントに対応できる可変型ホールで稼働率も高い。人材育成にも力を入れており、シェアハウスやメグリバは魅力的な場所だと感じた。若者の人口流出も懸念し、メインホールや会議室の設置だけでなく、人が集まる場所、にぎわい創出の目的も明確にしているので、本市の新市民会館建設に向け、情報を共有していきたい。シェアハウスは、他者・地域との共生や実践的なカリキュラムも充実していてここでしか出来ない経験を通して山口を牽引する人材が育ち、郷土愛も生まれると感じた。

【シェアキッチン】

※¹ネーミングライツ：スポーツ施設や文化ホールの名称にスポンサー企業の社名を付与する権利のこと。

※²MICE：企業などの会議、研修旅行、国際会議、展示会やイベントを行うこと。